

家庭菜園でさといもを栽培しているみなさまへ

令和3年5月
さといも振興研究会

全国有数のさといも産地の入間地域で**サトイモ疫病**というさといもの病気が発生しています。今年も引き続き注意が必要です。ご自身のさといもをしっかりと防除しましょう。



サトイモ疫病ってどんな病気？

さといもの仲間だけに感染し、**感染力が強く、収量が激減します。**

高温と降雨の条件で多発し、埼玉県での発生は、おおむね**7月ごろから**と思われます。

⇒ **ご自身の畑がサトイモ疫病に感染しない**ためにご注意ください。



上 葉の病斑
左 葉柄の黒シミ

サトイモ疫病写真

農薬の購入については、お近くのJ A・農薬販売店・ホームセンターにお問い合わせください。

これからできるサトイモ疫病対策

農薬散布

散布の目安	薬剤
6月 (2回まで)	ペンコゼブ水和剤 (500倍) +展着剤スカッシュ (2000倍)
7月初旬・下旬 台風後 (3回まで)	ダイナモ顆粒水和剤 (2000倍) +展着剤スカッシュ (2000倍)

病気が発生する前からの防除が有効です。地上部全体にしっかりと散布します。

(日中、気温の高い時間の散布は、薬害や熱中症の恐れがあるため避けてください！)

野良生え芋に注意！

畑のわきに生えた**野良生えのさといも**からも病気が広がりますので、処分しましょう。



ほ場わきの野良生え芋

*** 全国有数のさといも産地をみんなで守りましょう！**

【お問合せ先】埼玉県川越農林振興センター 農業支援部 ☎ 049-242-1804

令和3年3月26日現在の農薬登録内容で作成しています。

農薬使用時は、①必ず農薬ラベルを確認 ②周囲への飛散防止に努め ③農薬使用記録簿をつけましょう